

感染症発生状況

令和5年9月13日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年9月4日（月）～9月8日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】429名 【職員】29名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】85名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（207名）、咳・鼻水（90名）、下痢・腹痛（45名）、嘔気・嘔吐（11名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（67名）、胃腸炎（21名）、手足口病（9名）、ヘルパンギーナ（8名）

【職員】症状別：熱（1名）、咳・鼻水（1名）、下痢・腹痛（1名）、発疹（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（24名）

**夏風邪の方は落ち着いていますが、
新型コロナウイルスは10歳未満の幼児、児童に拡大が続いています。
引き続きご注意ください。**

【症状別の発生状況】

新型コロナウイルス感染症 厨川地区、河北地区、河南地区で増加しました。
玉山地区、盛南地区で減少しました。

胃腸炎 玉山地区、厨川地区、河北地区で増加しました。
盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

手足口病 盛南地区で減少しました。

ヘルパンギーナ 厨川地区、盛南地区、河南地区で増加しました。
玉山地区、河北地区で減少しました。

【県の状況（8/28～9/3）】

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は35.24人となりました。特に奥州地区では62.00人と高い数値でした。県内のクラスターの発生は34件で、その内訳は高齢者施設14件、教育保育施設9件、学校7件、福祉事業所3件、医療施設1件でした。患者数の増加が続いていることから注意が必要です。引き続き、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認を行いましょ。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」や高齢者等宿泊療養施設の運用を継続して行っています。

感染性胃腸炎は増加し、定点あたり患者数は4.08人となりました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、用便後は手を洗いましょ。患者の便や吐物は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理しましょ。

ヘルパンギーナはやや増加しました。県内の多くの地区で発生報告があるため引き続き注意してください。本症は発熱とどの痛み、口内に現れる水疱性発疹を主症状とし、乳幼児を中心に夏季に流行するウイルス性の疾患です。まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などを合併することがあるので注意が必要です。予防には患者との濃厚接触を避け、手洗いやうがいを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】